

# 花祭

岡山朝日命名60周年記念

かやまフェア協賛事業

高校 特別教室棟北（中庭跡）



今年、本校創立一三五年、いくつかの校名を経て「岡山朝日高等学校」と命名されて六〇年の年を迎えました。

この記念となる年に、一中・二女・朝日高校に共通した象徴である「桜」にスポットを当て、校地



内に80本以上ある桜の観賞と、苗木の植樹を企画し、「朝日桜花祭」として取り組むこととなりました。当日、ソメイヨシノは満開でしたが、あいにくの小雨模様。それでも12時半から始まった桜花祭には250名を超える参加者がありました。植樹式には100名以上が参加し、特別教室棟北側の旧中庭に、千年以上もの樹齢を誇るものがあるといわれる山桜の苗木を、一中・二女・朝日を象徴して三本植樹。そ



## 桜花祭余聞



朝日桜花祭で、校庭に植えられた三本の桜は山桜です。

山桜の花は、ソメイヨシノとは違って清楚です。花より先に若葉が芽吹きソメイヨシノとは別の華やかさがあります。朝日高の校章の桜も山桜に違いありません。

山桜は樹齢数百年から千年を超えるものも沢山あります。すすくと天に向かって伸び、害虫も比較的つきません。

植えた山桜の苗木は、晩春から初夏にかけ拾って来た実から、果肉を洗い落とし、陰干しして冷蔵庫で保管、九月に地に蒔き、翌春四月に芽生えたものを育てました。

記念に植えた山桜が花をつけるには、あと数年かかるかと思いますが、同窓会館前の一本には今年の春、数十個の花をつけました。来春はもっと沢山の花が見れるでしょう。

桜が芽生えた時、最初の花が咲いた時は感動しました。

朝日高には沢山の桜があつて、春には爛漫の花が見れますが、その中に、小さな濃い紫のサクランボをつける木が三本あります。校庭の南西の隅あたりの木です。今年、事務局の山崎チーフがなんぼうか拾ってるは